

議会報告会 と市民と語る会

鹿角市議会基本条例に基づき議会報告会を平成30年11月6日及び7日の2日間、2班編成で市内4会場で開催し、延べ18名の方よりご来場いただきました。

議会報告会は、議会広報委員会が企画立案を行い、会場準備や進行等も議員が行いました。

当日は、初めに平成30年度の定例会、臨時会の開催状況や、常任委員会、決算特別委員会等の審査状況、委員会派遣調査の状況などの報告を行い、その後は「市民と語る会」として、第1班では、「災害対策について」、第2班では、特定のテーマを設けない「フリーテーマ形式」でそれぞれ意見交換を行いました。

また、市政全般や議会に關しての活発な意見交換を行いました。皆様から出されました貴重なご意見やご要望は、議会として検討でき

るものは検討し、また、生活環境など当局に知らせるべきものは速やかに伝えてまいります。当日皆様からいただきましたご意見、ご要望並びにアンケートの主な内容は次のとおりです。



花輪市民センター会場(コモッセ)

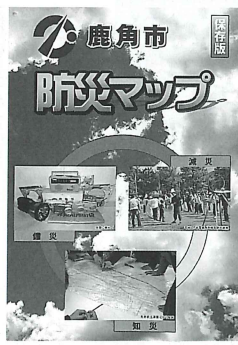
■ 会場で出された 主な意見・要望等 ■

《市議会に關すること (議会運営等)》

- ◇ 視察報告書は一般市民も閲覧可能なのか。
- ◇ 政務活動費について廃止も検討しているとのことだがその内容は。
- ◇ 議会報告会の参加者が増えるPRをもっとし

《災害対策について》

- ◇ 北海道での地震による急傾斜地の崩壊を受けて、本市の地質も類似していることから指定地域の確認が必要。
- ◇ 急傾斜地の補強工事は50年前のものもあるため老朽化対策が必要。
- ◇ 平成30年9月の防災訓練は中止となったが、訓練はますます必要。
- ◇ ハザードマップの見直しを含め、危険箇所の市民への注意喚起に力を入れてほしい。
- ◇ 浸水の危険性のある避難所の立地環境等を踏まえ、避難所の見直しを検討する必要あり。
- ◇ 八幡平エリアは堤防のかさ上げや川底の整備が必要。
- ◇ 要介護5の人等がしつかりと避難できる現実的な避難プランを作成し、周知してほしい。
- ◇ 深夜帯の避難情報発信は、現実的に避難行動に無理があるので、早い時間帯での発信が必要。
- ◇ 月山林道や夜明島等、災害復旧に取り残された林道があるので対応してほしい。
- ◇ 防災マップでは、コモッセが第1避難所になっているが、立て看板が一つもない。またスポーツセンターは第2避難所となっているが看板がない。
- ◇ 「鹿角市災害危険住宅移転事業推進条例」の廃止について、非常に不安である。危険要素はあると思うので、市としての対応が必要。
- ◇ 尾去沢小学校敷地のがけ崩れへの対処を、応急処置に留めず、きちんと対応してほしい。
- ◇ 体が不自由な方を対象とした避難訓練や計画策定をしっかりと行ってほしい。
- ◇ 下モ平地区の低地の浸水対応や避難対応をきちんとしてほしい。
- ◇ 避難場所の立地等が適正であるかの再確認が必要。
- ◇ 大里ファーム近くの堤防整備は、原形復旧ではなく、災害対策として、かさ上げ等の対策が必要ではないか。



鹿角市発行防災マップ

《フリーテーマ (市政全般について)》

- ◇ 産婦人科の問題で幸いにも週4日で、非常勤医がかづの厚生病院へ来ることで決まった。また、分娩取り扱い機能が大館市立総合病院に集約されるが、設備が整っており、先生も5人いるため良いと思う。
- ◇ 出産に關して、これからは交通費や宿泊費の助成などを充実させたほうが良いと思う。